

型番	ASV27-2P
JANコード	451577637831
カラー	ブラック
パネルサイズ	27インチ ワイド
液晶パネル方式	IPS、光沢、バックライトLED
表示領域	596 × 335 mm
最大解像度	4K UHD (3840×2160)、16:9 ※1※2
画素ピッチ	0.155 mm
表示色	10億7000万色(8bit+FRG)
色再現性	DCI-P3 95%、Delta E<2
可視角度	水平178°/垂直178°
輝度	400 cd/m ²
コントラスト比(最大)	-
コントラスト比(通常)	1000:1
応答速度	5ms(GTG)
入力周波数	180-352kHz(HDMI/DisplayPort/USB Type-C) 47-160Hz(HDMI/DisplayPort/USB Type-C) ※1※2
入力信号	デジタル
入力端子	HDMI 2.1×1、DisplayPort v1.4×1、USB 3.2ポート(Type-C、Gen1、最大5Gbps) ※3
音声入力端子	非搭載
ヘッドホン端子	搭載
スピーカー	2.5W + 2.5W ステレオスピーカー
その他接続端子	USB 3.2ダウンストリームポート×2(Type-A、Gen1、最大5Gbps、電源オフUSB充電機能付き)(1アップ2ダウン)
表示	フルモード 対応
アスペクト	固定拡大モード 対応 1:1モード 対応
固有機能	VRB/MPRT対応(応答速度は非公開) ※4※5 Over Drive対応、5ms(GTG) AMD FreeSync Premium ※5 ブルーライトシールド
プラグ&プレイ	VESA DDC2B(DDC/CI対応)
電源入力	ACアダプター(90W、100-240V、50/60Hz)
主電源スイッチ	非搭載
消費電力	最大/通常(※弊社実測値) スタンバイ/オフモード 75W/23.4W 0.5W/0.3W
環境条件	使用温度 0~40℃ 使用湿度 20~80%(結露のないこと)
各種適合規格等	RoHS指令、J-Mossグリーンマーク、PCRリサイクル、PSE(電気用品安全法)、CCC、VCCI-B、FCC、CE、BSMI
チルト角	上33° / 下6.5°
スイベル(左右首振り)機能	右45° / 左45°
高さ調整機能	最大150 mm
ピボット機能	非対応
VESAマウント(壁掛け)	100×100 mm対応
ケンジントンロック(盗難防止用)	搭載
本体寸法	スタンドあり/なし 約659(幅)×456~606(高さ)×312(奥行) mm / 約629(幅)×428(高さ)×89(奥行) mm
本体重量	スタンドあり/なし 約9.7 kg / 約4.9 kg
台座寸法	約306(幅)×247(奥行) mm
付属品	HDMI(2.1対応)ケーブル(1.5m)、USBケーブル(USB Type-A to Type-C)(1.5m)、ACアダプター、ACケーブル(1.5m)、VESAマウントキット(ブラケット×1、ネジ(小)×2、ネジ(大)×4)、モニターカバーキット(一式)、ユーザーガイド、台座、支柱、保証書、修理依頼書
保証期間	3年(パネルバックライトユニットは1年)

※1 解像度3840×2160時に対応する入力周波数(垂直)は160Hzです。※2 3Dモード時は、片眼あたり、解像度1920×1080となり、対応する入力周波数(垂直)は60Hz-160Hzとなります。(3Dコンテンツに依る) ※3 USB Type-Cポートはデータアップリンクポートとしても機能します。※4 垂直入力周波数が75Hz以上のごとき使用できます。※5 AMD FreeSync Premium機能とVRB機能の同時使用はできません。●液晶ディスプレイは、非常に精度の高い技術で作られています。画面の一部に点灯しない画素や、常時点灯する画素、明るさのむらなどが現れる場合があります。これは液晶パネルの特性であり、初期不良や故障ではありません。あらかじめご了承ください。●長時間静止画を表示させた場合、残像の原因になることがあります。●製品仕様の表記・数値・記載内容およびデザインは、改良のため予告なく変更することがあります。また、製品仕様はモデルや地域によって異なります。

ご使用にあたっての注意点

●目の疲労、気分が悪くなるなど、体調の悪化、不調(3D酔い)を感じたら、直ちに使用を中止してください。●長時間の利用は避け、こまめに休憩をとってご使用ください。●症状が回復するまで、十分に休憩をとってください。症状が続く場合は、医師にご相談ください。●お子さま(特に6歳未満の子)のご利用は避けてください。お子さまがご利用になる際は、3D映像を視聴する前に、小児科や眼科などの医師にご相談いただくことをおすすめします。大人のかたは、お子さまが上記注意点を守るよう監督してください。

法人向け 専用サイト **Business DN'A**
▶ <https://www.biz-dna.jp/>

エイサーブランドの法人モデルを幅広くご紹介。詳しい製品情報や導入事例などがご覧いただけるほか、個別製品に関するお問い合わせや見積依頼なども本サイトから簡単に行えます。

*日本エイサー株式会社とダイワ情報システム株式会社による共同運営サイトです。

日本エイサーなら専任の日本人エキスパートに相談できるから安心!
日本エイサーカスタマーサービスセンター

▶ ナビダイヤル ☎ **0570-01-6868** IP電話の方はこちらへ ▶ **011-330-2816**

受付時間(年中無休) **10:00~19:00** *番号をよくお確かめのうえ、おかけください。*通話料はお客様のご負担となります。

保証サービス(3年間) **AcerサポートWeb** <https://www.acer.com/jp-ja/support/>

製品のご購入日から3年間(パネル・バックライトユニットは1年間)は、製品を弊社修理センターまでお送りいただければ、無償*にて修理を承ります。
*ただし、消耗品、災害、お客様の過失による破損等は除きます。詳しい保証規定は保証書をご覧ください。

安全に関するご注意

正しくお使いいただくため、必ず「ユーザーズマニュアル(弊社ホームページよりダウンロード)」をお読みください。水、湿気、油分、油煙、ほこりなどの多い場所での設置・使用はしないでください。感電・火災・故障につながる場合があります。

acer 日本エイサー株式会社 www.acer.com
〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-24-1
西新宿三井ビルディング18F

公式ソーシャルメディア 最新の製品情報やリリース情報をお届けします!

ぜひお気軽に登録してください!

QRコード

Acerについて
Acerは世界160か国以上で事業を展開するグローバルICTカンパニーです。1976年の創業以来、人々の生活を豊かにするパソコン、モニター、プロジェクトター、タブレットなどのハードウェアやソフトウェア、サービスを提供しています。Acerは現在、全世界約7,500人の従業員とともに、「Breaking barriers between people and technology(人とテクノロジーの垣根を壊す)」のミッションのもと、製品の研究、デザイン、マーケティングおよび販売とサポートを行っています。

日本エイサー公式Xアカウント <https://twitter.com/AcerJapan>
日本エイサーGaming公式Xアカウント <https://twitter.com/PredatorJPN>
日本エイサー公式Instagramアカウント https://www.instagram.com/acer_japan/
日本エイサーGaming公式Instagramアカウント <https://www.instagram.com/predatorgamingjapan/>
日本エイサー公式Facebookページ <https://www.facebook.com/AcerJapan>

商標について
© 2024 Acer Inc. All rights reserved. Acer and the Acer logo are registered trademarks of Acer Inc. ●HDMIおよびHDMIロゴは、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing, LLCの登録商標または商標です。●その他、記載されているシステム名・製品名は、各社の登録商標または商標です。

著作権についてのご注意
本製品またはソフトウェアは、あなたが著作権所有者であるか、著作権保有者から複製の許諾を受けている素材を制作する手段としてのものです。あなた自身が著作権を所有しない場合、著作権保有者から複製許諾を受けていない場合は、著作権法の侵害となり、損害賠償を含む補償義務を負うことがあります。ご自身の権利について不明確な場合は、法律の専門家にご相談ください。
●本製品は日本国内仕様です。●製品画像は実物とは異なります。●画面はハメコミ合成です。●印刷の都合により、カタログの製品写真と実物は若干色合いが異なる場合があります。●製品仕様の表記・数値・記載内容およびデザインは、改良のため予告なく変更することがあります。また、製品仕様はモデルや地域によって異なります。

 I-Moss グリーンマーク
 リサイクル PCRリサイクル
 RoHS指令
 電気用品安全法
 VCCI Class B



裸眼で確認できる、新しいワークフロー
Acer SpatialLabs™ View Pro 27
ASV27-2P



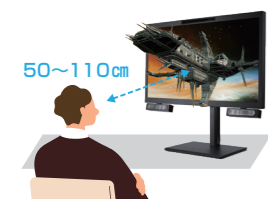
SpatialLabs™が描く、創造の新たな空間

SpatialLabs™は、デザイン、エンジニアリング、アートなど、あらゆる分野のクリエイターが、まるで実物に触れるかのように3Dモデルを裸眼で視聴できる、次世代の創作環境です。ハードウェアだけでなく、アプリケーションやアドオンなどを無償提供し、クリエイターのワークフローを効率化します。

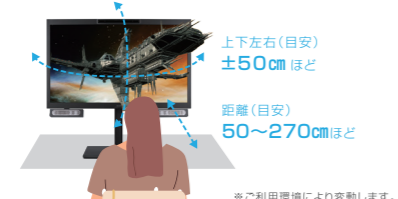
3Dメガネいらず。裸眼立体視を可能に

ディスプレイ上部に内蔵しているふたつの高性能トラッキングカメラが、3D表示エリア内のあなたの顔と目の動きをリアルタイムに精密に捉え*、追跡して鮮明な裸眼3D立体映像を表示します。美術館のような照明を落とした暗い環境でもご使用いただけます。

※3D最適視聴距離(目安)



※3D表示切替エリア(ディスプレイ中央部起点)



アイトラッキング技術



Webカメラの両脇に、独自のイメージセンサーで構成された専用カメラを搭載。目、顔の位置と動きを認識して、捕捉します。

※顔と目を認識できる距離範囲内で動作します。アイトラッキングカメラは、一人の顔と目の位置を認識します。複数名で見ると、正しく動作しません。

AI(人工知能)



動画や画像などの2Dコンテンツをリアルタイムに3Dに自動変換。3Dイメージの作成に必要なデプスマップの推定、ステレオ画像の生成を行う複数のマシーン学習モデルを組み合わせることで、既存の2Dコンテンツを3D映像で体験できます。

リアルタイムレンダリング



リアルタイムレンダリングに対応した専用アプリケーションで、3Dモデルの回転・移動・ドラッグが可能。ユーザーの操作に応じて画像をリアルタイムでレンダリングし、表示されたオブジェクトを左右の視点から見た画像にすることもできます。

映像だけでなく音も3D

映像だけでなく、音でも3D体験を実現する専用アプリ「Acer Immerse Audio」と対応スピーカーを搭載しています。あなたの耳の位置を認識し、Unreal 又は Unity でオーディオ オブジェクトを使用して構築された3Dゲームやコンテンツに最適なモードである、VIRTUAL HEADSETモードか、マルチチャンネルソースのオーディオに最適なVIRTUAL SURROUNDモード*を通して、周囲に仮想空間をつくることで音声を立体的に再現します。

※ステレオ音声の場合、マルチチャンネル エフェクトを疑似反映します。



裸眼立体視だけじゃない。普段使いにも

27インチ 4K (3840×2160) 高視野角 IPSディスプレイは、DCI-P3 95%の高色域と、Delta E<2の色再現性を実現。普段使いのモニターとしても、クリエイターレベルの高い性能を発揮します。

パソコンに接続してすぐに裸眼3D

パソコン*1に接続してすぐに裸眼3D立体視を体験できる専用統合アプリ「Acer SpatialLabs™ Experience Center Professional」を無料ダウンロード提供します。

3D表示アプリ SpatialLabs™ Model Viewer*2

CADソフト等で生成された3Dデータを読み込み、立体視表示するアプリです。対象物が目の前に存在するような立体表示を実現します。

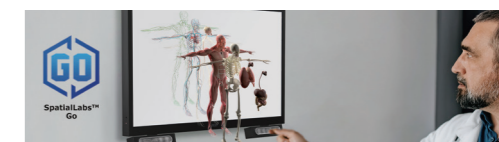
対応フォーマット
FBX、OBJ、3DS、IGES、GCO、DAE(COLLADA)、GCODE、STP、glb、glTF、IGS、STEP

3D動画再生アプリ SpatialLabs™ Player*2

サイドバイサイド(トップアンドボトム)方式の映像データを再生するアプリです。主に3D映画/TVや3Dアトラクションで採用されている視聴方式です。

3Dレンダリングアプリ SpatialLabs™ Go*2

写真、動画など、全画面表示できる2Dコンテンツを、AIが疑似的に3D化します。



さらに、「Acer SpatialLabs™ Experience Center Professional」は、以下のソフトウェアに対応したアドオンを無償で提供します。



*1 接続パソコンの仕様要件を確認ください。*2 アプリケーション単体では、パソコンへインストール、アクティベーションできません。View Pro 27 ASV27-2Pに接続することで実行が可能になります。

幅広い環境で様々なツールと連携可能

次のプラットフォームに連携、または拡張ツールに対応しています。また、開発者向けツールを無償提供しています。開発者向けサイトは、ページ下のリンクからアクセスしていただけます。

- 特定CADソフト向けアドオン(無償提供)
- Ultraleap Leap Motion(ハンドジェスチャー)対応*3
- Unreal Engine 対応(プラグイン無償DL提供)
- Unity 対応(プラグイン無償DL提供)
- 世界最大の3Dコンテンツ共有プラットフォーム Sketchfab 連携*4
- OpenXR 適合、Acer SteamVR Bridge ダウンロード提供

*3 Leap Motionセンサーは別売です。ハンドジェスチャー操作プログラムが別途必要になります。*4 対応フォーマットをご確認ください。全ての3Dモデルをオリジナル通りに表示できるものではありません。

◆ SpatialLabs™ 開発者サイト

SpatialLabs™テクノロジーを使用したプロジェクトの開発に役立つ便利なドキュメントやツールをご用意しています。



> <https://spatiallabs.acer.com/developer>(英語サイト)

◆ Acer SpatialLabs™ Experience Center Professional ◆ Acer Immerse Audio

音でも3D体験を実現する専用アプリ「Acer Immerse Audio」及び、裸眼3D立体視を体験できる専用統合アプリ「Acer SpatialLabs™ Experience Center Professional」はこちらのページからダウンロードいただけます。



> <https://www.acer.com/jp-ja/support/product-support/ASV27-2P/downloads>

接続するパソコンの仕様要件

このモニターを適切に使用するには、以下のスペックのパソコンが必要です。

PCの仕様要件	OS	CPU	GPU
デスクトップPC	Windows 10 以上	第8世代インテル® Core™ i7プロセッサ 以上	NVIDIA® GeForce® RTX 2080 以上
ノートPC	Windows 10 以上	第8世代インテル® Core™ i7プロセッサ 以上	NVIDIA® GeForce® RTX 3070 Ti 以上

ご使用にあたって

コンテンツを正しく表示するには

- ご使用環境で周囲からの強い光は避けてください。眼鏡を着用したまま立体3D映像を視聴できますが、光を反射して、目の位置を正しく認識できない場合がございます。
- 体と顔を画面の中央に合わせてください。
- 立体視に対応する距離は、画面から50~110cmがおすすめです。最適な表示範囲は、液晶画面から前述の距離を保った状態で、液晶画面を中心として左右に50cmずつです。
- 3Dアプリを起動する際、またはSpatialLabs™ Goを使用する際には、画面に「カメラオン」の通知が表示されていることを確認してください。通知は、立体3Dモードがオンになっていることを示します。
- 大きな動きや素早い動きは認識できず、立体3D映像に反映できません。
- 立体視の機能は、一度に1人のユーザーに対してのみ機能します。追跡カメラの精度を妨げる可能性があるため、後ろに立っている人がいないことを確認してからご使用ください。

